

三鷹市立東台小学校 令和5年度【生活科】授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の導入に学習の必然性や主体的な学びを引き出す工夫が足りない。</li> <li>○活動と発表が中心となり、知識や技能を習得するための指導時間が短い。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童に身に付けさせる力を意識して、それを育むために効果的な導入を学年で工夫する。</li> <li>○観察の途中で観察の視点となるものの言葉カードを示し、気付いたことを児童に発表させ、実物を確認させたり、改善させたりする時間を毎時間とる。</li> <li>○見通しをもった単元計画を立て、ICTを効果的に活用できる学習場面を設ける。</li> </ul>	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○異学年との交流を通して、協力したり、話し合ったりして学習活動を改善する姿が見られた。</li> <li>○あさがおの生長の様子をタブレットを活用することで、細かいところまで観察し気付くことができた。</li> <li>○どのようにしたらあさがおが元気によりよく育つか調べたり、考えたりして働きかけることができた。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校探検では、質問をする時間やその学校施設と自分とのつながりを考えるまで深めることが出来なかった。</li> <li>○単元を通して、一人ひとりの児童が「めあて」を意識して学習活動を行える工夫が必要である。</li> <li>○あさがおの観察では、変化に気付く力やそれを表現する力に差があるように見受けられた。</li> </ul>	<p>(指導方法の課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元の時間配分を再考し取り組み方を工夫する必要がある。</li> <li>○気付く力や気付いたことを表現する力に差がないような支援を工夫する必要がある。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の内容を明確にして、児童が見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。</li> <li>○児童がお互いに考えを交流する場面を設定して、事象や物事を考えられるようにし表現できるようにする。</li> </ul>
第2学年	<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然の事象や、自己と関わる物事に疑問や課題を見出したり変化に気付いたりするための支援をする必要がある。</li> <li>○児童が主体的に学習に向かうために、意欲を引き出していく必要がある。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動の内容を明確にして、児童が見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。</li> </ul>	<p>(現状)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の周りの公園や施設に関心をもち、「すてきなものを見つけてきて友達や家の人に知らせる」という目的意識をもって町探検ができた。</li> <li>○学校について調べた内容をグループで協力しながらポスターにまとめた。</li> <li>○1年生に学校案内をすることで異学年交流の場ができ、上級生としての自覚をもつことができた。</li> <li>○夏野菜の栽培では、日々の生長や変化に関心をもちながら、それぞれの野菜に合わせた世話や水やりをしたり観察カードに記録したりすることができた。</li> <li>○学校農園では大根の種まきと収穫を行い、収穫できた喜びや達成感を感じることができた。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調べ学習では自ら課題を見だし、主体的に課題を解決することや、調べた内容をまとめることが難しい児童も多くみられた。</li> <li>○夏野菜の観察では、変化に気付く力やそれを言葉で表現する力に差があるように見られた。</li> <li>○夏野菜の栽培では、意欲的に取り組む児童が多かったが、毎日の水やりを怠ってしまう児童もいるなど、意識に差が見られた。</li> </ul>	<p>(指導方法の課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自然の事象や、自己と関わる物事に疑問や課題を見いだしたり変化に気付いたりするために、児童の思いや願いを実現させられるような題材を用意していく。</li> <li>○児童が意欲をもって学習に向かうために、学習計画を児童主体で立てられるようにしていく。</li> </ul> <p>(授業改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童がお互いに意見を交流する場面を設定したり、グループ活動を取り入れたりとすることで多角的な視点で事象や物事を考えられるようにする。</li> <li>○毎時間の活動の内容を明確にして、児童が見通しをもって活動に取り組むことができるようにする。</li> </ul>